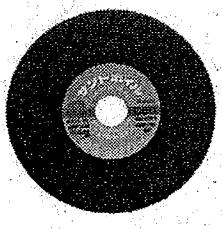
FRP用に新網目構造

ニューレジストン＝ストレートディスク



ニューレジストン（和泉市、上野雄二社長）は、サンドホイルシリーズの新ラインアップとしてFRP（繊維強化プラスチック）用切断ストレートディスク「サンドホイルStraight（ストレート）」＝写真＝を、4月5日に発売した。同ディスクは特殊な網目構造で目詰まりを防ぎ、高い作業性能を有する。

同ディスクはFRPやプラスチックなど、非金属の切断作業に最適なストレートタイプの切断用砥石。「焼け」や「溶込み」がほとんどなく、ディスク面に施した特殊な網目構造により目詰まりを防ぎ、最後まで鋭い切れ味を維持する。しかも、特殊な充填材と基材の二重構造により耐久性と安全性に優れている。

FRPや塩化ビニル、プラスチックなどの非金属の切断のほか、アルミや黄銅など非鉄金属の薄板切断に効果的。コシが強く安定した切断作業が行えることから、タンク容器や浄化槽、パイプ・フランジといったFRP厚物全般の切断作業に威力を発揮する。

主な特徴は次の通り。

①鋭い切断能力＝FRP、プラスチックの切断作業での「焼け」や「溶込み」がほとんどなく、特殊な網目構造が「目詰まり」を防ぎ、最後まで鋭い切れ味を維持

②抜群の耐久性と安全性＝割れや欠けの心配がない二重構造。コシが強く高速回転でも安心して使用可能。特殊な充填材で樹脂・砥粒とも高密度で抜群の耐久性。

③性能が大幅アップ＝カットスピードが従来品に比べ約25％速く、作業効率が向上。長寿命なのでディスク1枚で行える仕事量は従来品に比べ約2倍（同社調べ）、コシが強いため安定した切断作業が可能――など。

問い合わせは、お客様相談窓口（0120―466―300）まで。